

■コメント

1. インフルエンザ

定点当たり5.57人とやや減少していますが、まだ流行は続いています。

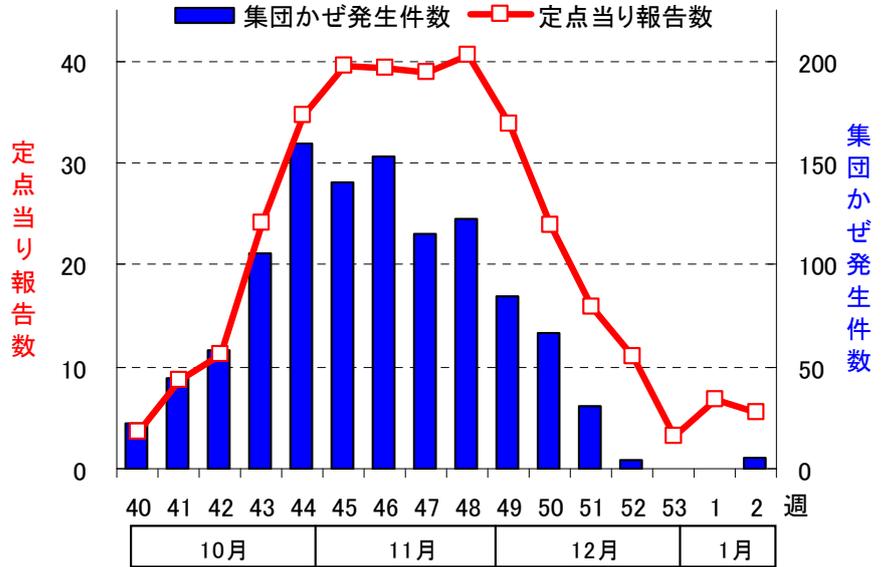
第2週の年齢層別報告数をみると、第1週と比較すると、全体では減少していますが(248人→206人)、小中学生が主である5～14歳の年齢層はやや増加しており(69人→87人)、冬休みが終わり学校が始まった影響と考えられます。

また、新型インフルエンザによるとみられる集団かぜが5件報告されています。再び学校で流行が拡大する可能性もあり注意が必要です。

2. RSウイルス感染症

定点当たり1.54人とやや減少しましたが、多い状態が続いています。

広島市衛生研究所におけるRSウイルス検出数や基幹病院2か所からの迅速診断キットによるRSウイルス検出数も多い状態が続いています。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	206	5.57	7.29	↘	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.03	
咽頭結膜熱	8	0.33	0.42		流行性耳下腺炎	39	1.63	0.93	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.29	1.12		RSウイルス感染症	37	1.54	0.52	↘
感染性胃腸炎	232	9.67	14.85	↘	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	56	2.33	2.91	↘	流行性角結膜炎	3	0.38	0.55	
手足口病	6	0.25	0.14		細菌性髄膜炎	-	-	0.06	
伝染性紅斑	2	0.08	0.26		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
突発性発しん	12	0.50	0.84		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.34	
百日咳	9	0.38	0.03		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	7	15	男性(10歳未満)・1人、男性(40歳代)・2人、男性(80歳代)・1人、女性(80歳代)・2人、女性(90歳代)・1人
4	A型肝炎	1	1	男性(60歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男
報告数	広島市	第51週	587	6	18	196	37	4	1	17	9	-	25	49	-	4	-	-	-	-	-	-
		第52週	408	3	22	218	41	2	1	12	9	1	29	71	-	1	1	-	-	-	-	-
		第53週	120	1	4	180	25	1	3	3	2	-	16	30	-	2	-	-	-	2	-	-
		第1週	248	4	10	280	48	5	3	13	10	-	23	43	-	7	-	-	-	2	-	-
定点当り	広島市	第51週	15.86	0.25	0.75	8.17	1.54	0.17	0.04	0.71	0.38	-	1.04	2.04	-	0.50	-	-	-	-	-	-
		第52週	11.03	0.13	0.92	9.08	1.71	0.08	0.04	0.50	0.38	0.04	1.21	2.96	-	0.13	0.14	-	-	-	-	-
		第53週	3.24	0.04	0.17	7.50	1.04	0.04	0.13	0.13	0.08	-	0.67	1.25	-	0.25	-	-	-	0.29	-	-
		第1週	6.70	0.17	0.42	11.67	2.00	0.21	0.13	0.54	0.42	-	0.96	1.79	-	0.88	-	-	-	0.29	-	-
全国	第53週	10.22	0.09	0.51	4.41	1.10	0.08	0.03	0.28	0.01	0.02	0.46	0.90	0.01	0.16	0.02	0.01	0.01	0.16	0.01	0.16	0.01
	第1週	9.18	0.13	0.72	8.60	1.84	0.11	0.07	0.49	0.02	0.02	1.00	1.12	0.02	0.47	0.02	0.02	0.02	0.33	0.04	0.04	

■STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	月	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	11月	34	32	2	11	5	6	5	5	0	19	18	1	49	38	11	6	6	0	1	1	0
		12月	26	19	7	4	1	3	4	3	1	19	19	0	47	32	15	7	5	2	0	0	0
定点当り	広島市	11月	3.78	3.56	0.22	1.22	0.56	0.67	0.56	0.56	0.00	2.11	2.00	0.11	7.00	5.43	1.57	0.86	0.86	0.00	0.14	0.14	0.00
		12月	2.89	2.11	0.78	0.44	0.11	0.33	0.44	0.33	0.11	2.11	2.11	0.00	6.71	4.57	2.14	1.00	0.71	0.29	0.00	0.00	0.00
全国	12月	2.02	0.91	1.11	0.66	0.28	0.39	0.42	0.22	0.20	0.77	0.62	0.16	3.92	2.51	1.41	0.92	0.58	0.34	0.09	0.07	0.01	

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■新たに判明した病原体検出状況(新型インフルエンザを除く)

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	1	男	2009/11/15	咽頭拭い液	アデノウイルス5型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

広島市衛生研究所の検査結果では、第2週は3人からインフルエンザウイルスが検出され、それがすべて新型インフルエンザウイルスでした。インフルエンザウイルスの検出状況は以下のホームページを参照してください。

http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/kan_center/rinzi/inf/inf_rinzi_gr.htm

■広島市における新型インフルエンザ発生状況(PCR検査確定例)

2010年 第2週

サーベイランスの種類	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	合計
病原体サーベイランス	2								2
入院サーベイランス		1							1
その他									
合計	2	1							3

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2010年第2週(1月11日~1月17日)